

概要版

「日本で最も美しい村」をより美しく元気に

# 馬瀬地方自然公園づくり 5ヶ年計画

【平成21年度～平成25年度】



the most beautiful  
villages  
in japan

「日本で最も美しい村」連合



平成21年 5月

馬瀬地方自然公園づくり委員会

# 馬瀬地方自然公園による地域づくり

馬瀬地域は、豊かな自然、景観に恵まれ、また、古くから住民によって固有の伝統文化や歴史遺産などにみられるように独特の風土が形成されています。これらを後世に伝え、馬瀬地域に今後も誇りと愛着心をもって、また、自然と共生しながら営々と住み続けることを誰もが望んでいます。

このためには、森や川、農地などの自然や美しい景観を守るとともに農林業や観光事業の振興、伝統文化の継承などに努め、心が豊で経済的にも安定した活力ある地域を創ってゆくことが求められています。

このような願いを実現するため、平成16年に馬瀬全域を対象とする「馬瀬地方自然公園」を設立し、そして具体的に馬瀬地方自然公園づくりを進めるため、地域の大切な8つの資源（地域の宝）の保全や活用について、その基本方針である「馬瀬地方自然公園住民憲章」を定めました。



山村景観



清流



自然生態系



観光



美味・美食



癒やし



農地保全



山村文化

# 馬瀬地方自然公園づくり5ヵ年計画

(平成21年～平成25年)

## 1 計画策定の趣旨

これまで私たちは、「馬瀬地方自然公園づくり3ヵ年計画」に基づき、この3年間、様々な取り組みを展開してきましたが、地域の経済効果を高めるような具体的な手立てとなる活動に及ばず、減少を続ける住民人口に歯止めを掛けるまでには至っていません。こうした中であっても馬瀬川に象徴される自然資源や鮎が辛うじて残されているため、馬瀬川の鮎が「全国利き鮎会コンテスト」でグランプリの受賞、馬瀬川が環境省の「平成の名水100選」に認定され、さらにさんまぜ工房及び住民憲章推進協議会が、農林水産省の「立ち上がる農山漁村」のモデルに認定されるなどの評価を得ることができました。

また、「日本で最も美しい村」連合に加盟し、全国の加盟自治体と地域づくりの取り組みや情報を共有する等の活動に参加することにしました。

しかしながら、高齢化は進み人口が減少する中で、最低限確保しなければならない生活基盤の維持と、これを支える地域コミュニティの育成・強化など安心してこの地域で住み続けることができるために、更に具体的な手だてと活動を進めなければなりません。これまでの経験を活かし、更に私たち住民の力を結集して、新たな今後の5ヵ年に亘って展開する活動を次のとおり計画しました。

## 2 これまでの地域づくりの取り組み

この5ヵ年計画は、より自立した地域づくりを目指し、地域に「人の賑わいと新たな経済循環づくり」を図るため、地域の資源を守り活かしながら観光事業など都市との交流、農林業や観光事業の振興、特産品づくりなどを重視した取り組みを行います。

これまで次のような取り組みを行ってきました。なお、これらの実績を基に今後も継続した積み重ねを行います。

### (1) 馬瀬川エコリバーシステムによる清流文化創造の村づくり構想（平成6年～16年）

この構想では、地域づくりには馬瀬川流域の森林、川、農地、人が一体となって形成されている「馬瀬川エコリバーシステム」の保全と活用が重要であることから、次の事業を推進してきました。

- 馬瀬十景 . . . . . 各地区の景観ポイントの保全と整備
- 沿道修景 . . . . . 道路沿線や馬瀬川両岸の間伐の推進、沿道植栽
- サイン看板の統一 . . . . . 統一された色彩やデザインで看板、標識の設置
- 景観改善 . . . . . ガードレールや橋梁の塗装
- 馬瀬川フィッシングアカデミーの開設 . . . 馬瀬川の釣り客の新規開拓、マナーの向上
- 21世紀健康の森の整備 . . . . . 山菜などの利用による薬膳料理の検討
- 溪流魚付き保全林の整備 . . . . . 間伐の促進、広葉樹の保存を啓発
- 農地の荒廃防止 . . . . . 農地を利用し、農産物の地産地消を促進
- フランス山村調査隊の派遣 . . . . . フランスの「地方自然公園制度」を学習

### (2) 馬瀬地方自然公園づくり3ヵ年計画（平成18年～20年）

「住民憲章推進協議会」が行った「馬瀬の魅力再発見調査」（平成17年）を基に取り組みました。

- 馬瀬見どころマップの作成
- 景観ポイントの選定
- 保存樹（巨木）の指定

- エントランス看板の設置
- 美輝の里おさんぽコースの設定
- 川上キャンプ場の景観改善（トイレ、看板の整備）

### 3 馬瀬地域に対する外部評価（アンケート調査）

都市など外部の人が馬瀬地域をどのように評価しているか等外部評価について、東海4県の都市住民、岐阜県職員、美輝の里利用者を対象にアンケート調査を実施しました。その結果、次のとおり外部の人が抱く期待や要望が明らかになりました。主な設問とその回答は次のとおりです。

- 都市の人が田舎に求めるものは・・・  
自然体験、温泉、特産品を買えること。
- 馬瀬を訪れる人が感じている馬瀬の魅力とは・・・  
温泉や豊かな自然の中でのんびりできること。（温泉、釣り、ウォーキングなど）  
馬瀬らしい特産品を食べられること。（馬瀬川の鮎、ほう葉寿し、ケイチャンなど）

今回の調査で明らかになったことは、①馬瀬を知っている人は40%、②訪れたことのある人は15%、となっており、③訪れたことのないと回答した人の大部分は「馬瀬を訪れたい」と思っています。

## 5カ年計画の主要施策

今までの地域づくりの活動を通じて、また今回の外部アンケート調査結果から、今後の馬瀬地方自然公園づくりは、豊かな自然や美しい景観を守りながら、都市との交流の拡大、観光事業や農林業の振興、特産品づくり、馬瀬の魅力の情報発信に努力する必要があります。このため、次の3つの主要施策を推進することとしました。

#### ◇ 資源を活かした特産品づくりとそのブランド化

「馬瀬産の原料しか使わない」「馬瀬でしか手に入らない」「馬瀬へ行かないと食べられない」など、馬瀬地域にこだわった特産品づくりに取り組みます。

- 日本一の味「馬瀬川の鮎」の提供と安定供給
- アジメ寿しづくりなど

#### ◇ 魅力を体感できるウォーキングコースの活用

馬瀬川の上流から下流まで28kmの流域に「郷の美しさ」を満喫し、ゆっくり歩くことができるウォーキングコースを設け、これの活用を図ります。

- 馬瀬全域（七里・28km）に広がる「十の集落（里）」をゆっくり歩く15コース・全長56kmの「馬瀬七里・十里めぐりFOOTPATH」を設定します。

#### ◇ 生きた情報発信とその体制づくり

馬瀬の魅力のきめ細かな発信によって、地域住民の地域づくりの理解と協力、また積極的な参加をいただくとともに、国内はもとより海外まで情報が広がって、地域の特色や住民の生活ぶりなどが正確に伝わるような取り組みを行います。

- 馬瀬地方自然公園を前面にしたきめ細かな広報活動
- 魅力的なホームページづくりなど

## 計画実現のための活動目標

### I 資源を活かした特産品づくりとそのブランド化

施 策	具体的な取り組み項目
馬瀬川の鮎	鮎が食べられる場所がよくわかるような取り組み
	集荷場所、販売場所がよくわかるような取り組み
	集荷について、漁協組合員や釣り客への協力依頼
	観光協会等関係団体への協力要請 網漁専用区の設置 釣り教室の開催等 築の設置
あじめ寿しの開発と販売	新規開発と販売方法の検討
ほう葉寿しの開発と販売	新たな具材、味の検討。販売方法の検討
ケイチャンの販売拡大	馬瀬独自の食べ方のPR等。販売方法、販路の拡大
ね寿しの販売拡大	PRの推進
薬膳料理 (薬木園の利用)	薬草等の収量確保、商品化開発の検討

### II 魅力を体感できるウォーキングコースコースの活用

施 策	具体的な取り組み項目
「馬瀬七里・十里めぐり FOOTPATH」の 設定	コースの全域設定と標識等の整備
	コースのPR
	観光メニューの開発
	地域での利用促進
	自然体験との連携

### III 生きた情報発信とその体制づくり

施 策	具体的な取り組み項目
情報発信方針の明確化	方針の作成
ホームページの整備	馬瀬地方自然公園の情報発信を中心としたホームページの整備
既存広報活動の充実	既存広報紙の配布拡大 ポスター、ロゴマークの作成配布
地域広報マンの育成	広報講座の開催等
住民に対する理解と協力	様々な地域活動を利用した呼びかけ
センター機能の整備	情報発信の中心となる組織等の検討

# 馬瀬地方自然公園づくりの推進体

## ■ 馬瀬地方自然公園5か年計画の推進

この5か年計画は、「馬瀬地方自然公園づくり委員会」が岐阜県地域づくり推進本部から「まちづくり支援チーム」の派遣及び(財)岐阜県産業経済振興センターの「岐阜県地域活性化ファンド事業助成金」の助成を受け作成しました。

この計画を推進するために、地域の住民の皆さんのご理解とご協力、参加をいただき、「馬瀬地方自然公園づくり委員会」が具体的な推進に努めます。

## 馬瀬地方自然公園づくり委員会

馬瀬地方自然公園住民憲章推進協議会
南飛騨馬瀬川観光協会
馬瀬商工会
馬瀬自治会連合会
馬瀬川上流漁業協同組合
馬瀬宿屋組合
さんまぜ工房
馬瀬里づくり委員会
南ひだ森林組合
NPO「馬瀬川プロデュース」
(事務局) 下呂市総合政策課 馬瀬振興事務所市民生活課

## 計画の作成作業

平成20年6月～平成21年5月



## 岐阜県まちづくり推進本部「まちづくり支援チーム」

岐阜県総合企画部	地域振興課
岐阜県産業労働観光部	観光ブランド振興課
岐阜県農政部	水産課
岐阜県飛騨振興局	振興課
岐阜県下呂農林事務所	林業課
岐阜県下呂土木事務所	道路建設課

## アドバイザー

(有) アウトドアコーディネイツ

洞口 健児